

令和元年度夢チャレンジ採用者一覧

NO	学年・学部	代表者氏名	チャレンジテーマ	実現したい夢
NO.1 はじめの一步部門	社会福祉学部2年	佐藤 亜優	上田市郷土芸能の発掘	「三頭獅子舞」の継承者となり、伝統芸能の面白さや上田市の文化水準の高さを多くの人に伝える
NO.2 はじめの一步部門	環境ツーリズム学部3年	山田 夏子	長野県産農産物を流通させるエシカルな学生企業体の設立準備	長野県内の農産物を流通させる学生企業の立ち上げ、学生企業の設立を目指す。農産物を用いた「長大オリジナルギフトの商品化」
NO.3 はじめの一步部門	環境ツーリズム学部4年	甘利 大河	ガンコウラン果実による果実利用は栄養学的に理に適っているのだろうか？	現在研究していることを深く追求し、新たな解明にチャレンジしたい。
NO.4 はじめの一步部門	環境ツーリズム学部2年	齋藤 和佳	池田町や地域づくりに関するセミナーと現地調査を経て、年度末後に町民への報告会を開催、地域課題解決を目指す	地域課題解決のモデルケースづくり
NO.5 はじめの一步部門	社会福祉学部3年	園田 怜未	場面緘黙を題材にした漫画の製作・公開	場面緘黙についてより多くの人に知ってもらいたい
NO.6 はじめの一步部門	社会福祉学部4年	小林 悟	「長大なんだい どうしてだい??」パンフレット資料製作・製本・配布	長野大学の歴史や地域とのつながりを知ることで、長野大学生としてのアイデンティティをすべての学生が持つ
NO.7 はじめの一步部門	環境ツーリズム学部3年	前田 夏樹	テンナンショウ属の繁殖戦略に迫る	軽井沢町におけるテンナンショウの詳しい垂直分布と、種子散布戦略の現状を明らかにし、テンナンショウの生態解明に繋げたい
NO.8 はじめの一步部門	環境ツーリズム学部3年	渡辺 溪生	「悪者」といわれるブラックバスの問題と地域資源としての活用策の普及・啓発	ブラックバスが生態系に被害をもたらす外来魚であると同時に、地域資源として様々な活用の道があることを多くの人に知ってもらいたい
NO.9 (さらなる飛躍)	環境ツーリズム学部3年	日達 桐子	ミニ野菜の市場獲得と生ごみの堆肥化	①コンビニにてミニ野菜の市場を獲得する→求められる野菜づくりと安定供給 ②生ごみ堆肥を用いた有機野菜の栽培→①の慣行農法との差異を比較、分析センターで分析
NO.10 (さらなる飛躍)	環境ツーリズム学部4年	加藤 忍	意思表示支援とその提供について	困っている人に適切な視線を届けたい